

## Press Release

平成23年2月14日  
クレディ・アグリコル生命保険株式会社

# 平成22年度第3四半期報告

クレディ・アグリコル生命(代表取締役 浜口 政司)の平成22年度第3四半期の業績は添付のとおりです。

### < 目 次 >

1. 主要業績	…… 1 項
2. 資産運用の実績 (一般勘定)	…… 3 項
3. 四半期貸借対照表	…… 5 項
4. 四半期損益計算書	…… 7 項
5. 経常利益等の明細 (基礎利益)	…… 9 項
6. ソルベンシー・マージン比率	……10項
7. 特別勘定の状況	……11項
(参考) 第3四半期会計期間の業績	……12項

本リリースに関する問合せ先  
クレディ・アグリコル生命保険株式会社 広報担当: 萩原  
TEL 03-4590-8424 / FAX 03-4590-8401

## 1. 主要業績

## (1) 保有契約高及び新契約高

## 保有契約高

(単位: 件、百万円、%)

区 分	平成 22 年度第 3 四半期会計期間末				平成 21 年度末	
	件 数		金 額		件 数	金 額
		前年度 末比		前年度 末比		
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—
個 人 年 金 保 険	6,961	136.7	24,738	148.6	5,094	16,642
団 体 保 険	—	—	152	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については年金開始前契約の特別勘定の責任準備金）と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

## 新契約高

(単位: 件、百万円、%)

区 分	平成 21 年度第 3 四半期累計期間				平成 22 年度第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数		金 額			
		新契約	転換に よる 純増加		前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換に よる 純増加	
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	2,322	8,155	8,155	—	2,241	96.5	9,981	122.4	9,981	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	152	—	152	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 新契約による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資（変額個人年金保険については、基本保険金額）です。

## (2) 年換算保険料

## 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 22 年度第 3 四半期会計期間末		平成 21 年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	—	—	—
個 人 年 金 保 険	2,352	142.6	1,649
合 計	2,352	142.6	1,649
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成 21 年度 第 3 四半期累計期間	平成 22 年度第 3 四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	—	—	—
個 人 年 金 保 険	813	769	94.7
合 計	813	769	94.7
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払い方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）です。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

## (1) 資産の構成

(単位：百万円、%)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間末		平成 21 年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	1,637	12.3	2,149	27.8
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	—	—
有 価 証 券	7,853	58.8	2,005	26.0
公 社 債	100	0.8	200	2.6
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	6,699	50.2	400	5.2
公 社 債	6,644	49.8	400	5.2
株 式 等	54	0.4	—	—
そ の 他 の 証 券	1,054	7.9	1,404	18.2
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	3	0.0	4	0.1
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	3,853	28.9	3,561	46.1
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	13,348	100.0	7,720	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	7,044	52.8	—	—

(注) 「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

## (2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間末					平成 21 年度末				
	帳簿 価額	時 価	差 損 益			帳簿 価額	時 価	差 損 益		
			うち 差益	うち 差損				うち 差益	うち 差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	100	100	0	0	—
責任準備金対応債券	6,247	6,046	△201	0	201	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	1,608	1,605	△2	0	3	1,904	1,905	0	0	—
公 社 債	99	100	0	0	—	99	100	0	0	—
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	454	451	△3	0	3	400	400	0	0	—
公 社 債	400	396	△3	0	3	400	400	0	0	—
株 式 等	54	54	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	1,054	1,054	—	—	—	1,404	1,404	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	7,856	7,652	△203	1	205	2,004	2,005	1	1	—
公 社 債	99	100	0	0	—	199	200	0	0	—
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	6,702	6,498	△204	0	205	400	400	0	0	—
公 社 債	6,647	6,443	△204	0	205	400	400	0	0	—
株 式 等	54	54	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	1,054	1,054	—	—	—	1,404	1,404	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでおります。

時価のない有価証券の帳簿価額については、該当する有価証券を保有していないため、記載しておりません。

## (3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

## 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間末 (平成 22 年 12 月 31 日現在)	平成 21 年度末 要約貸借対照表 (平成 22 年 3 月 31 日現在)
	金 額	金 額
( 資 産 の 部 )		
現 金 及 び 預 貯 金	2,014	3,018
コ ー ル ロ ー ン	—	—
買 現 先 勘 定	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—
金 銭 の 信 託	—	—
有 価 証 券	23,084	17,125
( うち 国 債 )	( — )	( 100 )
( うち 地 方 債 )	( 100 )	( 100 )
( うち 社 債 )	( — )	( — )
( うち 株 式 )	( — )	( — )
( うち 外 国 証 券 )	( 6,699 )	( 400 )
貸 付 金	—	—
保 険 約 款 貸 付	—	—
一 般 貸 付	—	—
有 形 固 定 資 産	6	10
無 形 固 定 資 産	324	294
代 理 店 貸	0	0
再 保 険 貸	—	—
そ の 他 資 産	3,528	3,220
繰 延 税 金 資 産	—	—
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 資 産	—	—
支 払 承 諾 見 返	—	—
貸 倒 引 当 金	—	—
資 産 の 部 合 計	28,958	23,669

( 負 債 の 部 )		
保 険 契 約 準 備 金	22,568	17,081
支 払 備 金	6	98
責 任 準 備 金	22,561	16,983
契 約 者 配 当 準 備 金	—	—
代 理 店 借	66	30
再 保 險 借	11	16
短 期 社 債	—	—
社 債	—	—
新 株 予 約 権 付 社 債	—	—
そ の 他 負 債	771	452
未 払 法 人 税 等	2	1
リ ー ス 債 務	—	—
そ の 他 の 負 債	769	451
退 職 給 付 引 当 金	15	15
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	—	—
価 格 変 動 準 備 金	5	0
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金	—	—
繰 延 税 金 負 債	—	—
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	—	—
負 の の れ ん	—	—
支 払 承 諾	—	—
負 債 の 部 合 計	23,439	17,596
( 純 資 産 の 部 )		
資 本 金	4,225	4,225
新 株 式 申 込 証 拠 金	—	—
資 本 剰 余 金	3,775	3,775
資 本 準 備 金	3,775	3,775
そ の 他 資 本 剰 余 金	—	—
利 益 剰 余 金	△2,478	△1,927
利 益 準 備 金	—	—
そ の 他 利 益 剰 余 金	△2,478	△1,927
繰 越 利 益 剰 余 金	△2,478	△1,927
自 己 株 式	—	—
自 己 株 式 申 込 証 拠 金	—	—
株 主 資 本 合 計	5,521	6,072
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△2	0
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	—	—
土 地 再 評 価 差 額 金	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△2	0
新 株 予 約 権	—	—
純 資 産 の 部 合 計	5,519	6,073
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	28,958	23,669

## 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成 21 年度	平成 22 年度
		平成 21 年 4 月 1 日から 平成 21 年 12 月 31 日まで	平成 22 年 4 月 1 日から 平成 22 年 12 月 31 日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		9,672	7,949
保 険 料 等 収 入		8,231	7,730
(うち保険料)		( 8,231)	( 7,730)
資 産 運 用 収 益		1,439	105
(うち利息及び配当金等収入)		( 7 )	( 61 )
(うち商品有価証券運用益)		( - )	( - )
(うち金銭の信託運用益)		( - )	( - )
(うち売買目的有価証券運用益)		( - )	( - )
(うち有価証券売却益)		( - )	( - )
(うち金融派生商品収益)		( - )	( - )
(うち特別勘定資産運用益)		( 1,432 )	( - )
そ の 他 経 常 収 益		1	112
経 常 費 用		10,097	8,490
保 険 金 等 支 払 金		1,182	1,707
(うち保険金)		( 35 )	( 49 )
(うち年金)		( - )	( 0 )
(うち給付金)		( - )	( - )
(うち解約返戻金)		( 769 )	( 1,528 )
(うちその他返戻金)		( 177 )	( 23 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		8,217	5,578
支 払 備 金 繰 入 額		20	-
責 任 準 備 金 繰 入 額		8,196	5,578
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		-	-
資 産 運 用 費 用		-	320
(うち支払利息)		( - )	( - )
(うち商品有価証券運用損)		( - )	( - )
(うち金銭の信託運用損)		( - )	( - )
(うち売買目的有価証券運用損)		( - )	( - )
(うち有価証券売却損)		( - )	( 38 )
(うち有価証券評価損)		( - )	( - )
(うち金融派生商品費用)		( - )	( - )
(うち特別勘定資産運用損)		( - )	( 282 )
事 業 費		1,171	1,127
そ の 他 経 常 費 用		433	562
保 険 業 法 第 1 1 3 条 繰 延 額		△907	△806
経 常 損 失		425	541
特 別 利 益		-	-
特 別 損 失		0	6
固 定 資 産 等 処 分 損		-	1
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		0	4
税 引 前 四 半 期 純 損 失		425	547
法 人 税 及 び 住 民 税		1	2
法 人 税 等 調 整 額		-	-
法 人 税 等 合 計		1	2
四 半 期 純 損 失		427	550



## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

## 平成22年度 第3四半期会計期間末

## 1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更

当第3四半期累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。

なお、これに該当する有形固定資産および資産除去債務はありません。

## 2. 簡便的な会計処理及び四半期特有の会計処理

当社は、投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続を採用しております。

なお、四半期財務情報に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

## 3. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	84,500株
合計	84,500株

## 4. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
前期末残高	4,225	3,775	△1,927	—	6,072
四半期純利益	—	—	△550	—	△550
当第3四半期会計期間末 までの変動額合計	—	—	△550	—	△550
当第3四半期会計期間末 残高	4,225	3,775	△2,478	—	5,521

(四半期損益計算書関係)

## 平成22年度 第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は6,511円35銭であります。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成 21 年度 第 3 四半期累計期間	平成 22 年度 第 3 四半期累計期間
基礎利益 A	△397	△476
キャピタル収益	—	44
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	—	—
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	44
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	—	38
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	38
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	—	6
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△397	△470
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	28	70
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	28	70
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△28	△70
経常損失 A + B + C	425	541

(注)その他基礎費用の控除項目として「保険業法第 113 条繰延額」806 百万円を計上しております。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成 22 年度 第 3 四半期 会計期間末	平成 21 年度末
ソルベンシー・マージン総額 ( A )	2,490	3,381
資本金等	2,245	3,208
価格変動準備金	5	0
危険準備金	242	171
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合 100%)	△2	0
土地の含み損益×85%(マイナスの場合 100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	—	—
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4$ ( B )	338	322
保険リスク相当額 R1	0	0
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	—	—
予定利率リスク相当額 R2	0	0
資産運用リスク相当額 R3	47	48
経営管理リスク相当額 R4	9	9
最低保証リスク相当額 R7	280	264
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,471.9%	2,096.4%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条、第 161 条、第 162 条及び第 190 条、平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しております(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第 50 号第 1 条第 3 項第 1 号に基づいて算出しております)。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際して、標準的方法を用いております。

## 7. 特別勘定の状況

## (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間末		平成 21 年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	—	15,620	—	16,189
団体年金保険	—	—	—	—
特別勘定計	—	15,620	—	16,189

## (2) 保有契約高

## 個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間末		平成 21 年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	—	—	—	—
変額保険（終身型）	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

## 個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間末		平成 21 年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	4,983	15,611	4,883	16,032
合 計	4,983	15,611	4,883	16,032

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 第3四半期会計期間の業績

## ・新契約高

(単位：件、百万円、%)

区 分	平成 21 年度第 3 四半期会計期間				平成 22 年度第 3 四半期会計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換に よる 純増加				前年 同期比	新契約	転換に よる 純増加	
個 人 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人年金保険	1,538	5,368	5,368	—	1,264	82.2	5,573	103.8	5,573	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	152	—	152	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 新契約による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資(変額個人年金保険については、基本保険金額)です。

## ・新契約年間換算保険料

(単位：百万円、%)

区 分	平成 21 年度 第 3 四半期会計期間	平成 22 年度第 3 四半期会計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	—	—	—
個 人 年 金 保 険	535	422	78.9
合 計	535	422	78.9
うち医療保障・ 生前給付保障等	—	—	—

(注) 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払い方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)です。

## ・ 損益計算書

(単位：百万円)

科 目 期 別	平成 21 年度	平成 22 年度
	第 3 四半期会計期間	第 3 四半期会計期間
	平成 21 年 10 月 1 日から 平成 21 年 12 月 31 日まで	平成 22 年 10 月 1 日から 平成 22 年 12 月 31 日まで
	金 額	金 額
経 常 収 益	5,622	4,789
保 険 料 等 収 入	5,385	4,242
（うち保険料）	( 5,385)	( 4,242)
資 産 運 用 収 益	232	526
（うち利息及び配当金等収入）	( 2 )	( 48 )
（うち商品有価証券運用益）	( - )	( - )
（うち金銭の信託運用益）	( - )	( - )
（うち売買目的有価証券運用益）	( - )	( - )
（うち有価証券売却益）	( - )	( - )
（うち金融派生商品収益）	( - )	( - )
（うち特別勘定資産運用益）	( 230 )	( 476 )
そ の 他 経 常 収 益	3	20
経 常 費 用	5,797	4,981
保 険 金 等 支 払 金	614	329
（うち保険金）	( 22 )	( 37 )
（うち年金）	( - )	( - )
（うち給付金）	( - )	( - )
（うち解約返戻金）	( 406 )	( 252 )
（うちその他返戻金）	( 120 )	( 5 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	4,804	4,195
支 払 備 金 繰 入 額	-	4
責 任 準 備 金 繰 入 額	4,804	4,190
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	-	-
資 産 運 用 費 用	-	0
（うち支払利息）	( - )	( 0 )
（うち商品有価証券運用損）	( - )	( - )
（うち金銭の信託運用損）	( - )	( - )
（うち売買目的有価証券運用損）	( - )	( - )
（うち有価証券売却損）	( - )	( - )
（うち有価証券評価損）	( - )	( - )
（うち金融派生商品費用）	( - )	( - )
（うち特別勘定資産運用損）	( - )	( - )
事 業 費	495	443
そ の 他 経 常 費 用	177	211
保 険 業 法 第 1 1 3 条 繰 延 額	△294	△198
経 常 損 失	175	191
特 別 利 益	-	-
特 別 損 失	0	4
固 定 資 産 等 処 分 損	-	1
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	0	3
税 引 前 四 半 期 純 損 失	175	196
法 人 税 及 び 住 民 税	0	0
法 人 税 等 調 整 額	-	-
法 人 税 等 合 計	0	0
四 半 期 純 損 失	176	197

## ・経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成 21 年度 第 3 四半期会計期間	平成 22 年度 第 3 四半期会計期間
基礎利益 A	△180	△160
キャピタル収益	—	1
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	—	—
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	1
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	—	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	—	1
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△180	△158
臨時収益	5	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	5	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	—	33
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	33
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	5	△33
経常損失 A + B + C	175	191